

行政評価市民公開フォーラム～市民判定員アンケート結果～

○回収結果

- ・市民判定員数 34人（2日間の延べ人数）
- ・回答者数 34人（回収率100%）

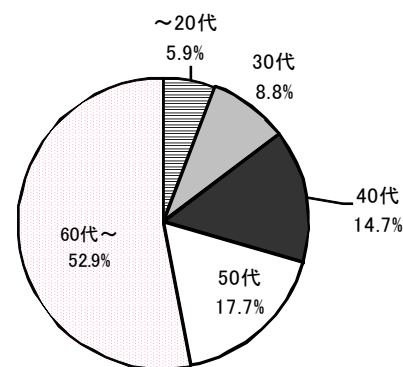
○集計結果

※質問により未回答の場合があるため、合計が異なります。

Q1 年齢をお答えください。

（有効回答数 34）

	～20代	30代	40代	50代	60代～
人数	2人	3人	5人	6人	18人
割合	5.9%	8.8%	14.7%	17.7%	52.9%



Q2 性別をお答えください。

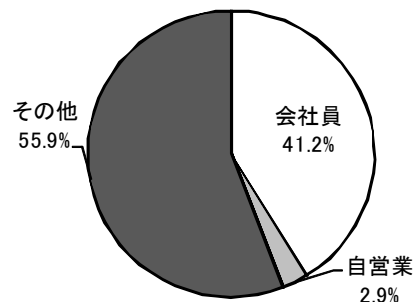
（有効回答数 34）

	男性	女性
人数	25人	9人
割合	73.5%	26.5%

Q3 ご職業等をお答えください。

（有効回答数 34）

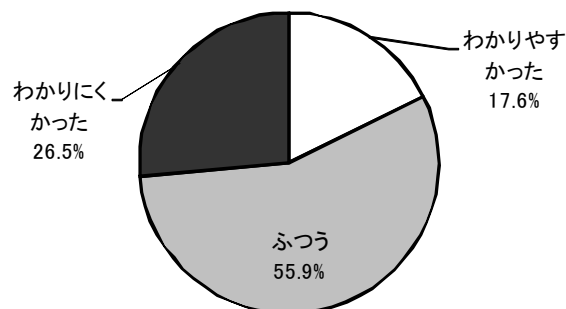
	会社員	自営業	議員	公務員	その他
人数	14人	1人	0人	0人	19人
割合	41.2%	2.9%	0.0%	0.0%	55.9%



Q4 配布された資料はわかりやすかったですか？

（有効回答数 34）

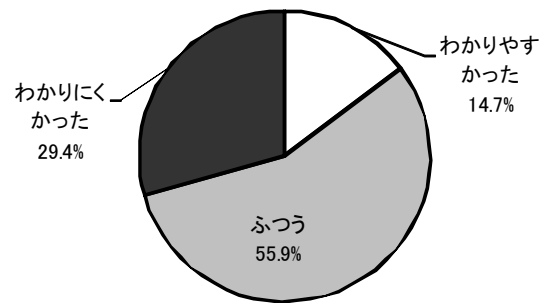
	わかりやすかった	ふつう	わかりにくかった
人数	6人	19人	9人
割合	17.6%	55.9%	26.5%



Q 5 説明者（市職員）の説明・応答はわかりやすかったですか？

(有効回答数 34)

	わかりやす かった	ふつう	わかりにく かった
人数	5人	19人	10人
割合	14.7%	55.9%	29.4%



【理由】

「ふつう」と回答した人の意見

- ・説明者のプレゼン能力の差が如実に出る。
- ・わかりにくいのもあった。

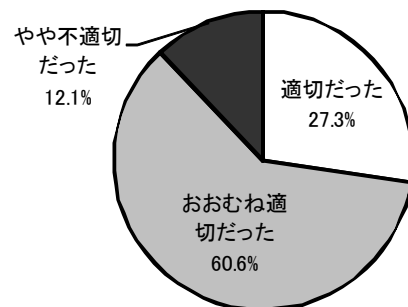
「わかりにくかった」と回答した人の意見

- ・準備不足。指標を検討してほしい。
- ・一部の事業。
- ・指標の工夫不足、資料不足、事前対策（説明のための）が不足。

Q 6 評価委員の質問・意見についてどう思われましたか？

(有効回答数 33)

	適切 だった	おおむね 適切だった	やや不適 切だった	不適切 だった
人数	9人	20人	4人	0人
合	27.3%	60.6%	12.1%	0.0%



【理由】

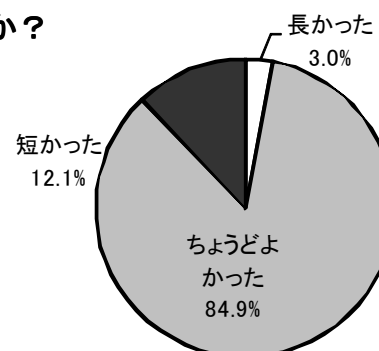
「やや不適切だった」と回答した人の意見

- ・もっと切り込む必要あり

Q 7 1事業の時間配分についてどう思われましたか？

(有効回答数 33)

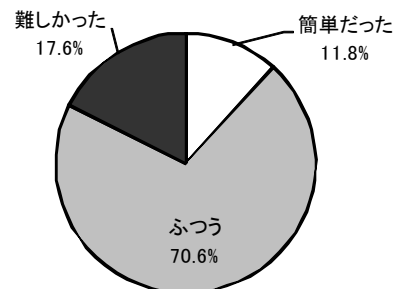
	長かった	ちょうどよ かった	短かった
人数	1人	28人	4人
割合	3.0%	84.9%	12.1%



Q 8 判定シートの記載についてどう思われましたか？

(有効回答数 34)

	簡単だった	ふつう	難しかった
人数	4人	24人	6人
割合	11.8%	70.6%	17.6%



【理由】

「簡単だった」と回答した人の意見

- ・説明書きがしっかりしていた。
- ・判定区分の内容が記入されていたため。

「ふつう」と回答した人の意見

- ・もう少し判定を細かくしたらどうでしょうか。
- ・もう少し、細かく具体的に記載して下さると助かります。
- ・タイミングに疑問あり。予算を決める際に実施すべき。
- ・分かりやすかった。
- ・判定時間が少なかった。

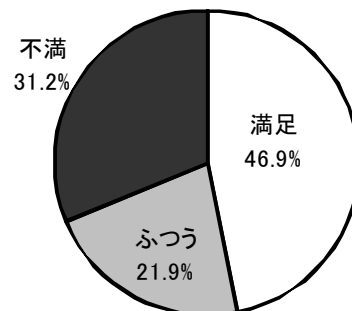
「難しかった」と回答した人の意見

- ・思ったことや改善案を書く時間があとであると思っていたため、書ききれず残念でした。
- ・判定を4項目内の一つに収めることができない部分がありました。判定する上で、直接聞きたい部分もありました。
- ・視点によって判断が異なるため。
- ・市側の提供説明資料は上からの目線。市民側から見る下からの目線で判断しようとするのが難しい。
- ・テーマが抽象的で判断が難しかった。
- ・判断の材料が少なく、正しい判断ができたかどうか不安です。

Q 9 市民判定員として参加してどう思われましたか？

(有効回答数 32)

	満足	ふつう	不満
人数	15人	7人	10人
割合	46.9%	21.9%	21.2%



【理由】

「満足」と回答した人の意見

- ・通常得られる情報と違った方面からプロジェクトを考える機会となった。
- ・事業についてわからない部分もわかるようになった。
- ・各種の事業推進に対して、以前より関心が強くなったと思う。
- ・思いがけず、あつい議論がかわされていたので、見ることができて良かった。カメラが回っていたので、慣れず緊張してしまった。
- ・大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・体験でき満足。
- ・このような場に参席することができて、市行政の内容が鮮明化した。
- ・日ごろ、接点のない行政組織の業務内容に対する理解ができ、大変参考になった。
- ・市政に関心をもつようになった。市政が身近になった。
- ・市政の議論が伺えた。市長と対話ができた。
- ・大変分かりやすい議論が聞けた。
- ・市の動きに参加できたこと。
- ・貴重な体験ができたのでよかったです。
- ・市政に関心を持つ良い機会になった。
- ・一日がとても長く、疲れましたが、勉強になりました。

「ふつう」と回答した人の意見

- ・聞きたいことが聞けないのがネック。
- ・行政は結果じゃなく、行ったことの方が重要に感じた。それがわかった。
- ・質問ができないので不満が残った。
- ・市政について深く考える場を与えていただいた点については満足ですが、正しい判断ができたかという点においては不満です。
- ・改善理由が記入できた。

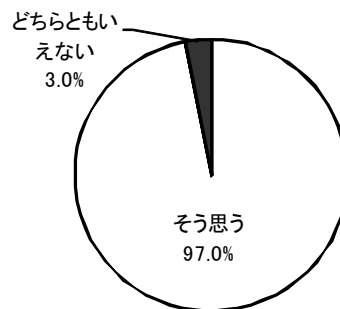
「不満」と回答した人の意見

- ・質問する機会がなく、残念である。事業ごとに1回は質問できる機会がほしい（次回から）。
- ・個人の意見が言えない。
- ・少しは発言を認めるべきと思います。
- ・評価委員に委ねられたスタイルでの討論に質問の詰めの甘さを感じた。判定員の考えも含めての形にし、いわば代表質問的にしてもらいたかった。
- ・判定できるレベルになっていない部分あり。
- ・準備不足。
- ・説明不足があり、質問したいこともあった。
- ・やはり意見を言えないのは変。
- ・意見を言う場面がほしかった。
- ・意見があっても発言できない立場だった。

Q10 今後も行政評価市民公開フォーラムを継続して実施していくべきだと思いますか？

(有効回答数 33)

	そう思う	そう思わない	どちらともいえない
人数	32人	0人	1人
割合	97.0%	0.0%	3.0%



● その他、本フォーラムについてのご意見・ご感想

- ・事業シートに全体的な情報はまとめられているが、それぞれの公開パンフレットや写真、追加情報等あれば追加してほしい。また、スクリーンの映像で説明などあっても良い。1回目の判定の結果やそのフォローなどの情報も事前にいただくと参考になります。これからも情報発信をお願いします。
- ・各年代の人の参加が望ましいと思われます。年代によって考え方、意見はいろいろ違うと思うので、多方面から多くの意見等を収集して、より良い市民公開フォーラムとなるよう努力してください。
- ・小牧市について、理解を深めることができ良かったと思う。事業内容の説明については書いてある内容を読み上げることに終始していたような気がする。評価委員の指摘に対して、市の説明は「先ほど説明した・・・」とか多少聞き苦しく、あまり適切ではないように感じました。
- ・成果指標の具体性が欠けており、同じことを繰り返すだけの答弁に熱意はあまり感じられませんでした。民間との意識の差を感じて埋めていく努力をしてほしい。
- ・国で仕分け作業が注目され、テレビを観ながらの批判や議論はたやすいが、実際、自らの市政について、こうして市民判定員として垣間見る機会はなかなかなく、参加できて良かった。
- ・市の対応が、理解できにくかったように思います。
- ・全体の時間が1時間程度であるが、短いと思われる。2時間程度にし、市民判定員も1回は発言するようにしてほしい。
- ・市民公開フォーラムの事業名があまり問題のない事業が中心と思われる。フォーラムで議論する事業名も市民で選択できるようにしてほしい。
- ・判定をするにあたり、細かいことが分からないし、時間が短い。評価委員と市民との温度差をなくしたい。
- ・事柄に市の職員は危機感を持ってあたってほしい。言い訳はせずにまずは聞いてほしい。
- ・判定員の人数が少ないと思います。区長さんに参加していただけたらと思います。
- ・各部署が苦勞している取組みについて発信する方法もあります。
- ・自分に与えられた仕事に対し、ちゃんと職責を果たしていますよ的な、自己弁護、自己保身、職籍保護の場での発表会的な時間でありました。
- ・事業番号④に関しては、そのテーマに対し具体性を期待したのだが残念でした。警察との連帯感を深めてもらいたいです。
- ・外部評価委員の方々の多種多様なご意見がとても参考になりました。市の職員の説明に納得できないことが時々あったのが気になりました。職員の方も今回のために、色々勉強さ

れていらしたと思いますが、数字の結果だけで評価できないので、もっと内容を細かく説明してもらいたいと思います。

- ・初めてこのような場に参加しましたが、非常に興味深かったです。若い方がもう少し関心をもってくれればと思います。傍聴するだけでも有意義なはずです。
- ・公務員の職務として、与えられた業務への創意工夫がより多く求められる。
- ・公開方式による事業仕分けは市民の納税意識を高める結果となる。
- ・民間住宅耐震改修促進事業での予算・目標の数値があいまいであった。
- ・今後も実施してください。
- ・全体的に事業説明者のプレゼン力の不足を感じた。次年度もこのフォーラムを行うのであれば、もう少し勉強してほしい。(もし、当社でこのプレゼンでしたら、アウトです)
- ・説得力のある数字の掲示が少ない。今までの具体的事業例が1件もない。現状⇒今後どうしたいのか不明瞭。市民を顧客と考え、事業促進をお願いします。
- ・議論のレベルを提起したほうが良いのではないのでしょうか。(細かい数字は職員に任せる？ 市政の目標、目的の確認)
- ・「時間があるから」と質問するというのは止めてほしい。
- ・知識がないので、問題についていけなかった。勉強にはなったので、今後注意してみたいと思います。
- ・市民相談事業は難しい。つかみどころのない事業計画など。
- ・大所帯の中で、政策実行は時として手柄となるが、成果に対する評価がなく(一部ではあるかと思うが)、職員のやる気が出てこないのではないのでしょうか。
- ・415 事業すべて統一的結果報告に基づき、抜き取りで一部の事業を評価して行く仕組みを作るべきと思う。(他の市に先駆けてぜひ実行を期待するものです)
- ・来年もあれば参加したい。
- ・全体的に運営もスムーズで会議内容も充実しており良かった。時間配分も妥当であった。
- ・そもそもの目的が、事業予算を2割削減とか、事業数を2/3にするとかの目標に向けての活動として取り組まないと緊張感に欠ける。
- ・市長が市側にいるのか、市民側にいるのかもよく分からない。削減するのが目的でないのは分かるが、予定調和すぎて物足りない。
- ・外部委員の意見が個人的すぎる。
- ・今回の市民判定員募集で、無作為で2,000名の住民で、35名しか手を挙げなかったことに我々市民も行政も危機感を感じるべき(無関心)。これは現在のいじめ、納税などの責任回避に必ずつながっている。
- ・市長が昼食の時間に我々のところにきて話を聞いてくれたことに感謝。
- ・難しいが、昨日より今日に、今日より明日と少しずつより良い小牧にしていきたい。
- ・今日4つの事業について話を聞いたが、市職員の問題意識の無さに愕然とした。そんな人が主幹や課長をやっているなど民間では通用しないことを知るべき!
- ・今回のコーディネーターさんは仕切りとしゃべりが先回のB会場より悪かったのでは。今回のフォーラム参加で市役所の方、事務局の方の大変さが分かりました。今後も引き続き頑張ってください。
- ・事業内容に関して、事前に打合せ等の実施があれば、市民判定員としても発言でき、評価委員の質問等にも反映されると思います。
- ・1項目1時間はいいいが、20分の休み時間は長すぎる。たとえ、5分でもいいから、市民判定員に質問させてほしい。(20分の休みを10分に短縮してもよい)
- ・評価委員の方々がおっしゃる意見はよく納得できる意見でよかった。説明者側は報告上の

書類を読んでいるだけだったので残念でした。報告書だけならば、広報に記載するだけでよいのでは？

- ・傍聴席も市役所職員ばかりで驚いた。一般市民は？
- ・市政の取組み方が具体的に理解でき、参画意識も持てるので良い。
- ・市民の声が市政に反映できる良い機会と思う。
- ・事業説明について、事前に「想定問答」がされていないように思います。もっと準備して臨んでいただきたい。失礼ですが、イライラして聞いていました。
- ・説明時間が短いので、もっと参考になる資料を準備してほしい。
- ・事業推進のために努力したことを、もっと強調してほしい。何を工夫したか、何をどのように改善したか、何ができなかったか、その理由は何か。指標の表現にもっと工夫してほしい。
- ・様々な事業が行われていますが、民間に委託されている事業が多いことに驚きました。市の職員にできることは職員がすべきではないかと思いました。市の方はもう少し詳しく資料をそろえるべき。
- ・もっと多くの一般の人が参加することにより、様々な意見やアイデアが生まれ、小牧市がより住みやすいまちとなるよう願います。
- ・今まで行政について、全く関心がなかったもので、自分の知らないとても多くの事業が行われていることを知り、驚きました。知らない事業について、一枚のシートで評価するのは難しいものがありましたが、評価委員の方が、それぞれの立場で、いろんな角度から質問をされており、大変参考となりました。ただ、回答をされる市職員の方の説明がうわべの部分が多かったり、答えとして不十分な場面が多いと感じました。(ほとんどの事業は市職員がされているのではなく、委託事業が大変多い。そして、管理業務が市職員の仕事なのだと驚きました。そのために責任感が薄い感じがしました。今回の評価事業だけかもしれませんが) 自分自身、今回のフォーラムに参加し、小牧市への関心が少しですが、持たなければいけないと感じることができ、とても良い経験をさせていただきました。一人でも多くの方が参加されると良いと思います。
- ・聞くだけがこんなに疲れるとは、なぜでしょう。